

地 図

東 京 書 籍
帝 国 書 院

採択基準	基本観点	発行者名	
		2 東書	4 6 帝国
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	全体としての特徴や創意工夫 別表 1	学習指導要領に示す目標に従い、世界や日本の地理的認識を養う内容を地図とともに豊富な資料を用いて取り上げている。 地図帳は、世界、日本、統計、さくいんに分けて構成している。また、資料はそれぞれ世界・日本のページに含んで取り上げている。 日本の領域に関する排他的経済水域を示し、東西南北端の島の名称と写真および北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と写真を表記している。	学習指導要領に示す目標に従い、世界や日本の地理的認識を養う内容を地図とともに豊富な資料を用いて取り上げている。 地図帳は、資料、世界、日本、統計、さくいんに分けて構成している。 日本の領域に関する排他的経済水域を示し、東西南北端の島の名称と写真および北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と写真を表記している。また、領域の範囲を示す模式図と主な国の排他的経済水域の面積の比較図を取り上げている。
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮 別表 2	地図の活用について、「この地図帳の地図記号」「この地図帳の活用方法」のページで、地図記号、さくいんの使い方、一般図の見方、グラフや写真などの資料の例を示すとともに、デジタルコンテンツにも触れ、地図帳の活用方法を掲載している。 また、SDGs の概要を掲載している。 世界と日本の諸地域の地域的特色について、地域ごとに設けている資料のページで様々な主題図、写真、グラフなどを掲載している。 資料の読み取りのポイントや見方・考え方（考察の視点）を身に付けさせる工夫として、キャラクターを用いての発問形式の挿絵を掲載している。その解答は二次元コードを活用して閲覧することもできる。 日本の自然環境について、「火山と地震の分布」や、「ハザードマップの例」を掲載している。 小学校での履修内容の振り返りを取り入れた記載方法になっている。	地図の活用について、使い方のページで記号凡例、地図帳の構成、調べ方、地域の特色を調べるポイントを掲載している。また、SDGsの概要を掲載している。 世界のページでは、気候・人口・宗教・言語の分布が読み取れる主題図を掲載している。 地図の見方・考え方を身に付けさせる工夫として、「地図で見え」に学習課題を明示している。その解答は二次元コードを活用して閲覧することもできる。 日本の災害と防災について、「地震と火山の分布」や「気象災害」などの自然災害の分布や、災害から身を守るための「ハザードマップ」を掲載している。 小学校での履修内容の振り返りを取り入れた記載方法になっている。
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮 別表 3	思考力・判断力の育成を図る主題図、分布図などを掲載している。キャラクターの発問形式の吹き出しを掲載している。	思考力・判断力の育成を図る主題図、分布図などを掲載している。「地図で見え」で学習課題を明記し、地理的な見方・考え方が身に付くようにしている。
	(3) 生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮 別表 4	「テーマ資料」を掲載している。また、キャラクターの発問形式の吹き出しを掲載し、主体的に学べるようにしている。二次元コードを掲載している。	「地図で見え」で地理的な見方・考え方を働かせる問いを掲載している。さらに二次元コードを掲載している。「テーマ資料」のページでは「主題学習」が示され、主体的に学べるようにしている。

調査項目		発行者名	
		2 東書	4 6 帝国
世界のページ（工夫点）		71 ページ ◇一般図が示す範囲が地球上のどこに当たるかを示した図を表記している。 ◇各州の資料を基本資料とテーマ資料に分けて表記している。 ◇教科書と連携した編集をしていて、学習を深められる資料を取り上げている。歴史や公民に関連する資料も取り上げている。	77 ページ ◇一般図が示す範囲が地球上のどこに当たるかを示した図を表記している。 ◇「地図で発見」を設け、地図活用の技能を高める地図の読み取りや比較の作業を示している。 ◇教科書と連携した編集をしていて、学習を深められる資料を取り上げている。歴史や公民に関連する資料も取り上げている。
日本のページ（工夫点）		85 ページ ◇一般図が示す範囲が日本のどこに当たるかを示した図を表記している。 ◇各地方の資料を基本資料とテーマ資料に分けて表記している。 ◇教科書と連携した編集をしていて、学習を深められる資料を取り上げている。歴史や公民に関連する資料も取り上げている。	97 ページ ◇一般図が示す範囲が日本のどこに当たるかを示した図を表記している。 ◇「地図で発見」を設け、地図活用の技能を高める地図の読み取りや比較の作業を示している。 ◇教科書と連携した編集をしていて、学習を深められる資料を取り上げている。歴史や公民に関連する資料も取り上げている。 ◇防災の意識を高める資料を多く取り入れている。
統計、資料のページ（工夫点）		9 ページ ◇教科書での課題解決学習に使用できる資料を取り上げている。 ◇二次元コード内に世界・日本の統計データを収納している。	5 ページ ◇教科書での課題解決学習に使用できる資料を取り上げている。 ◇二次元コード内に世界・日本の統計データを収納している。
索引のページ（工夫点）		9 ページ ◇索引のページの冒頭に「索引の引き方」を示している。	11 ページ ◇索引のページの冒頭に「索引の引き方」を示している。
「日本の領域」の 取扱い	領域を示した地図、図表、写真等の内容	「日本の周辺」…P171～P172 ◇日本の東西南北端の島名と位置、各島の写真と解説の表記 ◇北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と位置の表記 ◇竹島・尖閣諸島の写真と解説の表記 ◇日本の排他的経済水域の表記 ◇暖流と寒流の名称と流れの明記	「日本の周辺」…P197～P198 ◇日本の東西南北端の島名と位置、各島の写真と拡大図の表記 ◇北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と位置の表記 ◇領土・領海・領空の範囲の模式図の表記 ◇日本の排他的経済水域の表記 ◇おもな国の排他的経済水域の面積の表記
	「北方領土」に関する取扱い	◇島名の明記数…12 箇所（うち写真・解説表記 1 箇所）	◇島名の明記数…17 箇所（うち写真・解説・国境の変遷表記 1 箇所）
	「竹島」に関する取扱い	◇島名の明記数…7 箇所（うち写真・解説表記 1 箇所）	◇島名の明記数…10 箇所（うち写真・解説表記 1 箇所）
	「尖閣諸島」に関する取扱い	◇島名の明記数…6 箇所（うち写真・解説表記 1 箇所）	◇島名の明記数…11 箇所（うち写真・解説表記 1 箇所）

調査項目		発行者名	
		2 東書	4 6 帝国
地図の使い方の内容		4 ページ (P4～P7) ◇内容 「この地図帳の地図記号」 (地図記号を確認しよう・さくいんの使い方を身につけよう) 「この地図帳の活用方法」 (一般図を見てみよう・主題図を見てみよう・地図帳を活用して学習を深めよう・デジタルコンテンツを活用しよう・デジタル地図を使ってみよう)	4 ページ (P4～P7) ◇内容 「この地図帳の凡例」 「この地図帳の使い方」 (小学校で学習した地図の約束を振り返ろう・地図の種類を確認しよう・地図帳の見方・使い方を確認しよう・地図帳を使いこなそう・地図の見方をおさえよう(読み解くポイント)・テーマを決めて地図から読み取ろう)
「世界各地の人々の生活と環境」に関わる世界地図の種類		◇一般図 ◇資料図 ◇分布図 ◇気候図	◇一般図 ◇資料図 ◇分布図 ◇気候図
小学校での既習事項と関連付けたページの有無		有 世界全図、日本の都道府県と県庁所在地を示した日本全図は小学校で履修した内容の振り返りを意識して記載	有 二次元コード内に「小学校の振り返り (クイズ付き)」のコンテンツ収録
「世界の様々な地域」に関わる主題図、資料図や資料（写真、グラフ等）の内容	全体及び広域図	◇一般図 ◇拡大図 ◇資料図	◇一般図 ◇拡大図 ◇資料図
	アジア	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	ヨーロッパ	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	アフリカ	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	北アメリカ	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	南アメリカ	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	オセアニア	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
「日本の様々な地域」に関わる主題図、資料図や資料（写真、グラフ等）の内容	全体及び広域図	◇一般図	◇一般図 ◇拡大図 ◇位置図 ◇写真
	九州地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図

調査項目	発行者名	
	2 東書	4 6 帝国
	◇グラフ ◇断面図	◇グラフ ◇写真 ◇断面図
中国・四国地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図
近畿地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図
中部地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図
関東地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図
東北地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図
北海道地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図

教科・種目名 社会（地図） 調査研究事項
別表 3

調査項目		発行者名	
		2 東書	4 6 帝国
「日本の諸地域」の考察の仕方に示された地理的事象を扱った地図及び資料	自然環境	◇「日本の自然環境（地形・気候）」の項を設けている。 ◇「〇〇地方の資料」で、自然環境・降水量の資料図を掲載している。	◇「日本の地形」「日本の気候」「日本の自然環境・防災」の項を設けている。 ◇「〇〇地方の資料」で、自然環境・降水量の資料図を掲載している。
	歴史的背景	◇「原子爆弾投下時の長崎市」「江戸時代（17 世紀末ごろ）の大阪」など、歴史に関連する資料図を掲載している。 ◇産業の発達に関する資料図で時系列表記がある。 ◇一般図に遺跡や寺社などを表示している。	◇「日本の歴史・生活・文化」の項を設けている。 ◇「江戸時代の大阪」「本州中央部と五街道」など、歴史的背景に着目した資料図を掲載している。 ◇産業の発達に関する資料図で時系列表記がある。 ◇一般図に遺跡や寺社などを表示している。
	産業	◇地域の特色ある産業に関する資料図を掲載している。 ◇産業の変化の様子を比較する資料図を掲載している箇所がある。	◇地域の特色ある産業に関する資料図を掲載している。 ◇産業の変化の様子を比較する資料図を掲載している箇所がある。
	環境問題や環境保全	◇巻頭に SDGs について掲載している。 ◇「日本の自然環境（自然災害）」の項を設けている。	◇巻頭に SDGs について掲載している。 ◇「日本の自然災害・防災」の項を設けている。 ◇自然環境と防災に関する資料図を設置している。
	人口や都市・村落	◇「日本の人口」の項を設けている。 ◇人口増減率についての資料図を掲載している。	◇「世界と日本の人口」の項を設けている。 ◇人口の推移や分布についての資料図を掲載している。
	生活・文化	◇「世界と日本の文化」の項を設けている。 ◇各地方の資料で、伝統文化について扱っている箇所がある。	◇「日本の歴史・生活・文化」の項を設けている。 ◇各地方の資料で、伝統文化について扱っている箇所がある。
	他地域との結びつき	◇日本の交通網に関する資料図を掲載している。	◇日本の交通網に関する資料図を掲載している。
	言語活動を充実させるための工夫	◇資料のポイントを示したキャラクターの吹き出しを設けている。	◇「地図で発見」のコーナーを設けている。
体験活動やそれに基づく表現活動の充実を図るための工夫		◇修学旅行などでの活用が可能な 5 万分の 1 図を掲載している。	◇修学旅行などでの活用が可能な 5 万分の 1 図を掲載している。
多面的、多角的な見方や考え方を養うための配慮		◇二次元コードを使うコーナーを設けて、各種コンテンツを web で閲覧できるようにしている。	◇二次元コードを使うコーナーを設けて、各種コンテンツを web で閲覧できるようにしている。
社会的事象の特色を捉える読図に関する技能を高めるための工夫		◇巻頭「この地図帳の活用方法」に記載がある。 ◇一般図には土地利用と土地の高さの凡例を記載している。	◇巻頭「地図帳の使い方」に記載がある。 ◇一般図には土地利用と土地の高さの凡例を記載している。

別表 4

調査項目		発行者名	
		2 東書	4 6 帝国
自主学习、自由研究用に設定されている課題の数と内容		◇地図帳を活用する「Bee’ s eye」を設け、1 枚の図を見て取り組む問いが 97 問、2 枚以上の図を見て取り組む問いが 37 問、自ら調べたり考えたりする問いを 23 問設けている。	◇なし
地図や資料の読み取り方や調べ学習の方法についての記載		◇巻頭「この地図帳の地図記号」「この地図帳の活用方法」に記載している。	◇巻頭「この地図帳の使い方」に記載している。
作業的・体験的な学習活動（書き込みページ等）の数と内容		◇二次元コードコンテンツで地形図や雨温図などの資料の読み取りを練習することができる。 ◇二次元コードコンテンツ「世界の気候景観」を設け、世界の植生を VR で見ることができる。 ※地図帳に直接書き込む学習活動のページはない。	◇なし

別表 5

調査項目	発行者名	
	2 東書	4 6 帝国
「発展」などの記載のあるページの数と内容	◇自ら調べたり考えたりする「ぼっちの問い」を 23 問設けている。	◇「社会的な見方・考え方」を働かせる「Q 地図で発見!」を 156 問設けている。
高等学校の学習内容と関連のあるページの数と内容	◇なし	◇なし

別表 6

調査項目	発行者名	
	2 東書	4 6 帝国
歴史的分野と関連のある内容	◇歴史的事象を扱った地図や一般図「歴史の舞台」、近畿や関東の歴史と治水の地図を取り上げている。P15、16、61、62、87、88、114、130	◇歴史的分野と関連がある地図に「歴史アイコン」を表記している。(31 か所)
公民的分野と関連のある内容	◇環境問題や防災、文化、平和など、現代社会の現状や課題にかかわる資料を取り上げている。P13～16、135～138、154 ◇「現代社会の課題を解決するために『SDGs』を知ろう!」のページを設け、持続可能な開発目標 (SDG s) 17 のゴールを示している。P8 ◇社会の課題を解決するための問い「Bee’ s eye」を設けている。P8、142、148、154	◇公民的分野と関連のあるページや資料に「公民アイコン」や「SDGs アイコン」を表記している。(15 か所)
他教科、道徳、総合的な学習の時間と関連のある内容	◇「現代社会の課題を解決するために『SDGs』を知ろう!」のページを設け、持続可能な開発目標 (SDG s) 17 のゴールを示している。P8 ◇社会の課題を解決するための問い「Bee’ s eye」を設けている。P8、142、148、154	◇「地図で考える持続可能な社会 (1)」を設け、SDGs (持続可能な開発目標) 17 のゴールを示している。P8 ◇「地図で考える持続可能な社会 (2・3・4)」を設け、世界の環境問題、脱炭素社会、飢餓や紛争に関する写真を取り上げている。 ◇長崎市、広島市の原爆の爆心地を示す都市図が掲載されている。P92、95 ◇近畿地方では、史跡や名勝、寺院を示す資料や地図が掲載されている。P109-110

教科・種目名 社会（地図） 調査研究事項
別表 7

調査項目	発行者名	
	2 東書	4 6 帝国
ユニバーサルデザイン化に向けた工夫（書体、文字の大きさ、図表等の色遣い、装丁方法等）	◇A4 判の紙面を使用している。 ◇ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ◇不要な凹凸のないフラットデザインを採用している。 ◇色覚特性がある生徒も見やすい色を採用している。 ◇小さな文字が読み取りにくい生徒に配慮して、ゴシック体のふりがなを使用している。	◇A4 判の紙面を使用している。 ◇ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ◇色覚特性がある生徒も見やすいカラーユニバーサルデザインを採用している。 ◇手話による地名の表現を記載した「手話で表してみよう」を設けている。
写真の掲載方法等の配慮事項	◇地図帳内で関連する図版を示している。 ◇デジタル地球儀「My Globe」や「世界の気候景観」など、二次元コードコンテンツを設けている。	◇地図や資料が端末で使える二次元コードコンテンツを設けている。 ◇二次元コードコンテンツからは、統計データを地図上で見ることができる「地域見える化 GIS ジオグラフ」や「NHK for School」の動画にリンクできる。
グラフの掲載方法等の配慮事項	◇色覚特性がある生徒も見やすい色を採用している。	◇色覚特性がある生徒も見やすい色を採用している。
統計資料の内容、掲載方法等の配慮事項	◇色以外の情報で見分けやすいデザインを採用している。 ◇二次元コードコンテンツ「世界と日本の統計」では、表示項目の選択や数値の昇順降順による並べ替えを行うことができる。 ◇二次元コードコンテンツ「比べる雨温図」では、世界や日本の主な地点の雨温図を二つ並べて表示できる。	◇資料図はすべて同縮尺で統一されている。 ◇タイトルやページ番号、インデックスはそれぞれの位置を固定し、レイアウトを統一している。 ◇二次元コードコンテンツ「統計資料」では、データの並べ替えができ、円グラフや地図表示ができる。
索引の項目数と掲載方法の配慮事項	世界の地名◇1, 366 項目 日本の地名◇2, 161 項目 ◇国名や首都名、都道府県名や県庁所在地には印を付けたり、色を変えたりしている。 ◇自然地形名も色を変えている。	世界の部◇1, 753 項目 日本の部◇2, 555 項目 ◇国名や首都名、都道府県名や県庁所在地には印を付けたり、色を変えたりしている。 ◇自然地形名も色を変えている。
デジタルコンテンツ（二次元コード等）の工夫	◇デジタル地球儀「My Globe」、自然景観や建造物などを見ることができる「社会科デジタルマップ」、世界の植生を VR で見ることができる「世界の気候景観」、表示項目の選択や数値の昇順降順による並べ替えができる「世界と日本の統計」、2 つの雨温図を並べて比較できる「比べる雨温図」、地形図や雨温図などの資料の読み取りが練習できる「地理的技能の練習」、地理院地図や RESAS、Google マップの操作方法を演示する「Web 地図の解説動画」、ミツバチーズによる問いの解答例を示す「Bee’ s eye 解答例」「世界の国旗」「世界の国クイズ」、色を塗ることができる「白地図をぬってみよう（世界・日本）」、世界や日本のさまざまな白地図を利用できる「白地図画像」など、多くのデジタルコンテンツがある。 ◇教科書とリンクし、教科書より詳しい資料を掲載している。	◇一般図・鳥瞰図・主題図それぞれの見方を学習できる「地図の基礎・基本」、「小学校の振り返り（クイズ付き）」、世界全図（行政図）・逆さ世界全図・州別衛星画像・世界の鳥瞰図を収録した「世界の地図・資料」、地方別地図・基礎主題図・歴史地図・日本の気候を収録した「日本の地図・資料」、SDGs アイコンの対応表「SDGs」、「地図帳主題図一覧」、「地域別資料」、Web GIS 教材「地域見える化 GIS ジオグラフ」、「NHK for School」、地理・歴史・公民教科書の関連ページを収録した「他分野教科書リンク」、国土地理院や気象庁の各コンテンツへリンクする「リンク集」、「Q 地図で発見！」の解答と解説、「白地図」などの二次元コードコンテンツがある。
デジタル教科書の有無（指導者用、学習者用）	◇指導者用デジタル教科書なし。付属デジタルコンテンツとして、指導書付属「My Globe」、白地図、地図帳掲載主題図の白黒画像、世界各地の名所・名物の地図、総ルビ分かち書き紙面がある。 ◇学習者用デジタル教科書あり。	◇指導者用、学習者用ともにデジタル教科書あり。